

● 製品仕様書

[システム]

型式名	CUF-46MJ3
適用電力制度	時間帯別電灯型、季節別時間帯別電灯型（通電制御型）
定格電圧	単相200V 50Hz/60Hz
最大電流	18A
沸上げ温度	約65～約90℃（給湯負荷に応じ自動可変）
年間給湯効率 ※1	3.5
仕向地	次世代省エネ基準Ⅲ地域以南 ※2
電源線配線径	3.5mm ² （φ2.0）×2芯
専用ブレーカ容量	20A
リモコン線最大延長	30m（0.3mm ² 以上）
外装色	大日本インキ（株） G258相当、マンセルNo. 5GY8.5/0.5<近似>
給水器具認証番号	H22年7月取得予定

[貯湯タンクユニット]

型式名	CFT-46MJ3
種類	屋内外兼用型
タンク容量	460L（1缶）
缶体材質	SUS
最大使用圧力	190kPa（減圧弁設定圧：170kPa）
外形寸法（高さ×幅×奥行）	1870mm×700mm×795mm（脚高±180mm）
質量（製品質量/満水時質量）	約81kg/約541kg
ふろ保温消費電力	循環ポンプ80W/105W（50Hz/60Hz）
制御用	11W（リモコン消灯時5W）
貯湯機能	おまかせ省エネ・おまかせ標準・おまかせ多め 深夜のみ控えめ・深夜のみ多め・満タン/湯増し・湯増し休止
ふろ給湯機能	自動湯はり・自動保温・自動たし湯・追いだし・たし湯 さし水・高温さし湯（追いだしスイッチ3秒押し）
固定用アンカーサイズ	M12×3本（2階以上への据付け時は接着系アンカーM16×3本）
同上用スラブ厚	150mm以上（コンクリート圧縮強度は18MPa以上）
メンテナンススペース	前方600mm
オプション品他	漏水センサ・脚固定金具・壁固定金具・脚カバー・配管カバー

[ヒートポンプユニット]

型式名	CFH-H6010A
外形寸法（高さ×幅×奥行）	690mm×820mm [カバー部+80mm] ×300mm
質量	58kg
中間期加熱能力 ※3※4	6.0kW
中間期消費電力 ※4	1.230kW
中間期COP	4.9
夏期加熱能力/消費電力 ※3※5	4.5kW/0.815kW
冬期高温加熱能力 ※3※6※7	6.0kW
冬期高温加熱消費電力 ※6※7	2.000kW
運転音 ※8（中間期※4/冬期高温※6）	42dB/45dB
冷媒名（封入量）	CO ₂ （0.875kg）
固定用アンカーサイズ	M10×4本
オプション品他	防雪カバー・風向板
その他	ストレーナ内蔵

[台所・浴室リモコン（インターホン）【ホワイト】]

リモコンセット型式	CFR-TDAD10(S)-W		
リモコン名称	台所リモコン	浴室リモコン	増設リモコン
型式名	CFR-MTDAD10-W	CFR-BTDAD10-W	RSP-DAD10-W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	120.5×159.5×26（mm）	120.5×201.5×26（mm）	120.5×159.5×26（mm）
質量	441g	418g	421g
定格電圧	DC11V	DC11V	DC11V
定格電流	240mA（インターホン時320mA）	240mA（インターホン時320mA）	240mA
表示	一部ドットマトリックス蛍光表示管	キャラクタ表示蛍光管	一部ドットマトリックス蛍光表示管
機能	インターホン機能、ボイス機能 文字ガイド、ナビモード、ふろ自動スイッチ	インターホン機能、ボイス機能 文字ガイド、ナビモード ふろ自動スイッチ、追いだしスイッチ	ボイス機能、文字ガイド ナビモード、ふろ自動スイッチ
操作機能	フィルムタッチスイッチ	フィルムタッチスイッチ	フィルムタッチスイッチ

[その他の主要機能]

型式名	CUF-46MJ3
ふろ保温方法	ヒートレス（タンク内の熱量を利用）
非常用取水栓	貯湯タンクユニットに取水栓あり
湯水混合弁	2個（給湯用とふろ用で独立制御）
ユニット間配管凍結防止	バイパス循環三方弁による凍結予防運転
漏水検知	貯湯タンクユニットに漏水センサ（別売品）組込み可
ふろ湯はり量	100L～400L

[設置制約]

型式名	CUF-46MJ3
ユニット間配管 ※9※10	標準5m（5曲がり） 最大15mまで可（保温材t10）
同上管種 ※10	銅管φ12.7（耐熱性樹脂管10A）
同上鳥居落差	3m以内（1ヵ所のみ）
浴槽設置制約	貯湯タンクユニット底面から上方4m（浴槽上端まで） 下方1.5m（浴槽循環口中央まで）
海岸線からの離隔	塩害地不可
階下給湯	給湯配管は貯湯タンクユニット上面から下方5mまで可 ※11

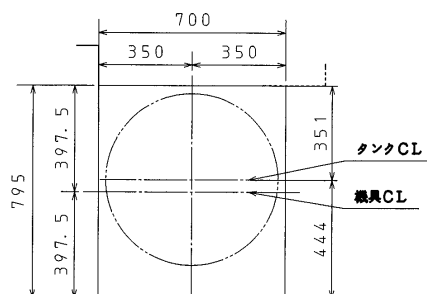
- ※1 年間給湯効率（社）日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050：2007Rに基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年を通して、ある一定の条件（※）のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。
なお値は、省エネモードである「おまかせ省エネ」で測定した値であり、実際には地域条件、運転モードの設定やご使用条件等により変わります。
※ 一定の条件とは、東京、大阪を平均した気象条件、給水温度で42℃のお湯を1日に約425L使用する条件等を想定したものです。
年間給湯効率＝1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量
※2 次世代省エネ基準Ⅲ地域：主に宮城、山形、福島、栃木、新潟、長野県の一部など。
※3 沸上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
※4 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）16℃/12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃
※5 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）25℃/21℃、水温24℃、沸上げ温度65℃
※6 作動条件：外気温（乾球温度/湿球温度）7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃
※7 低外気温時は、加熱能力が低下する場合があります。
※8 運転音はJRA4050規格に準拠して、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の音や反響等の影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。
※9 配管延長が長くなると、自然放熱により沸き上がり温度が下がります。
※10 耐熱性樹脂管を使用する場合、弊社推奨部材をご使用ください。くわしくはお問い合わせください。
※11 給湯配管には必ず負圧付き空気抜き弁（別売）、流量調整バルブ（市販品）を取り付けてください。ふろ配管には取り付けできません。

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46MJ3			1/12
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年 月 日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2010年 6月25日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

●貯湯タンクユニット外形寸法図

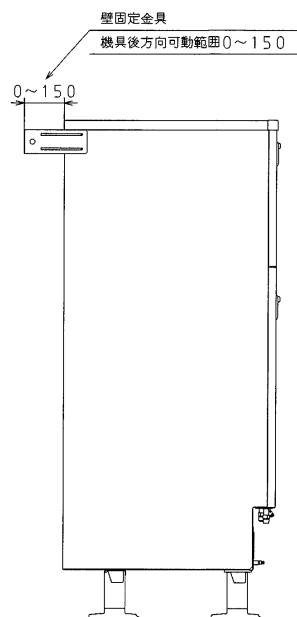
単位 ; mm	番号	名 称	仕 様
	①	給水口	R3/4
	②	給湯口	R3/4
	③	ふろ配管 (注)	R1/2
	④	ふろ配管 (戻)	R1/2
	⑤	ヒートポンプ配管 (A)	R1/2
	⑥	ヒートポンプ配管 (B)	R1/2
	⑦	排水口	間接排水とすること
	⑧	逃し弁操作口	
	⑨	漏電ブレーカ操作口	
	⑩	排水バルブ操作口	
	⑪	(ドレンパン排水口)	
	⑫	とって	背面2ヵ所
	⑬	壁固定金具	1個付属 (可動範囲0~150mm)

対象部品	外装仕様
外装部品 (上面板、前扉上 前扉下、側板右 側板左、後板)	プレコート鋼板 (上面板を除き 耐汚染性塗装鋼板 を使用)
外装部品 (ベース、仕切板 排水バルブカバー 接続口取付金具)	溶融亜鉛めっき鋼板
ねじ (外装)	SUS410+めっき
脚	溶融Zn-Al-Mg 合金めっき鋼板
壁固定金具	溶融Zn-Al-Mg 合金めっき鋼板

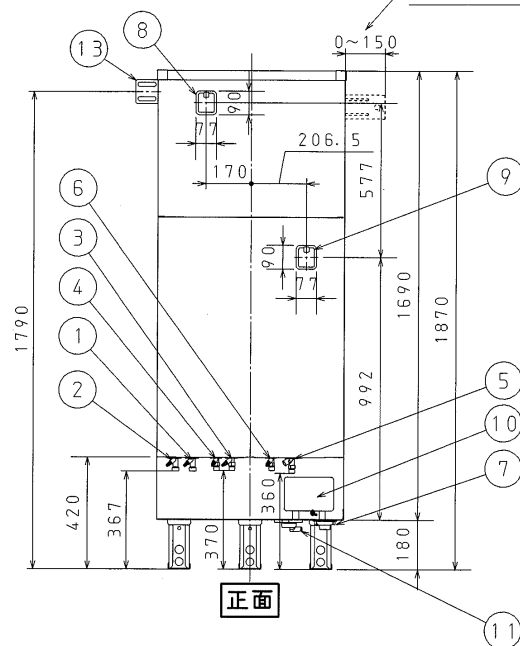


上面

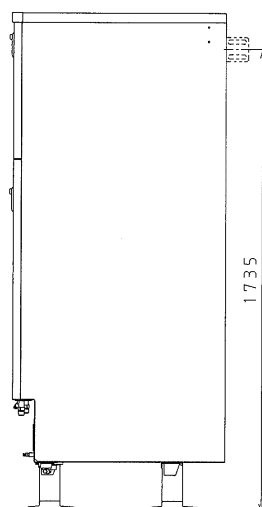
壁固定金具
機具横方向可動範囲0~150



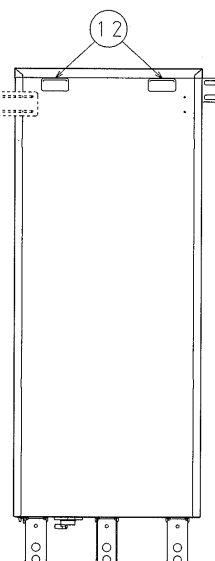
左側面



正面



右側面

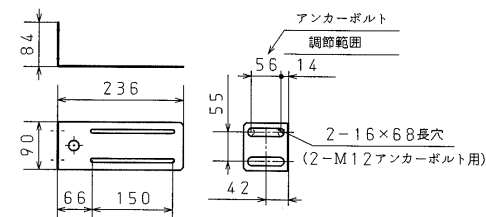


背面

壁固定金具 外形寸法図

(本体に1個付属)

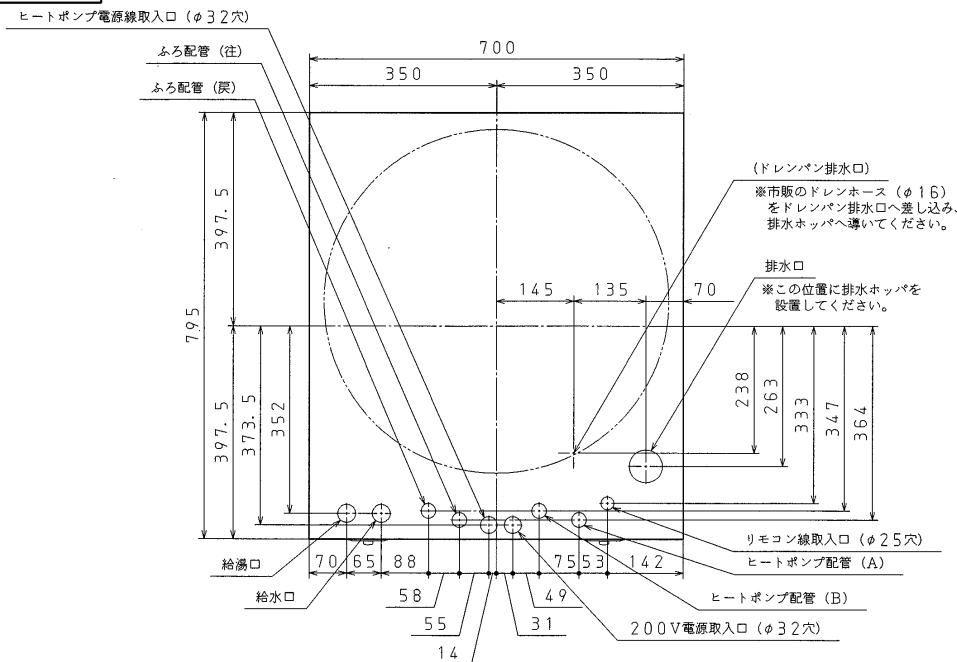
(S=1:10)



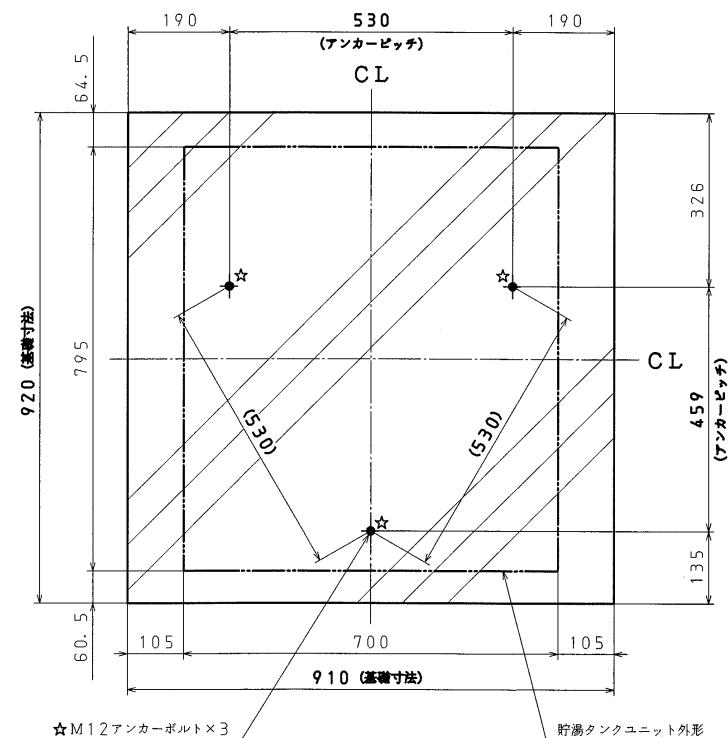
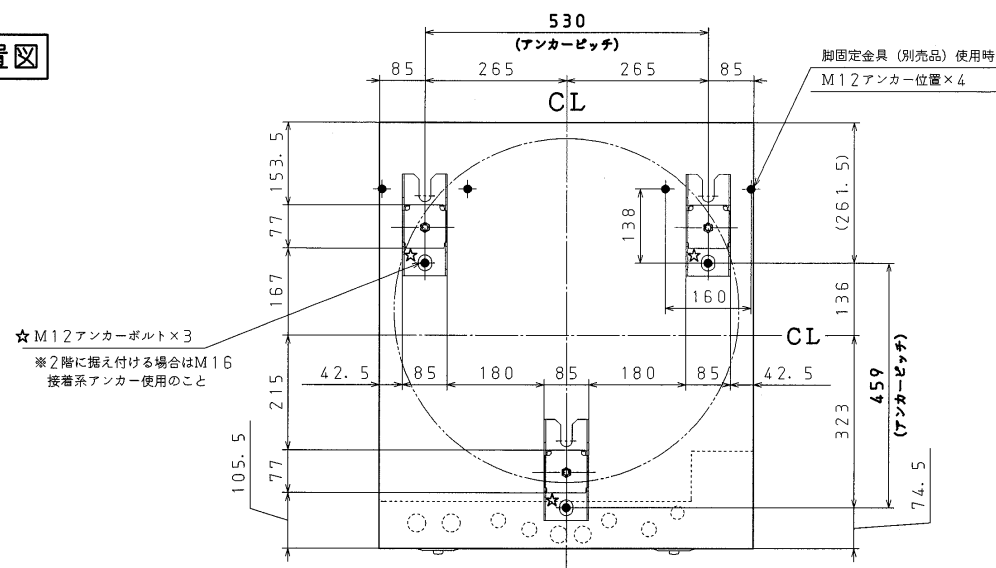
名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		3/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	坂井	渡部	松本
年 月 日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2010年 6月25日
		縮尺	1:20
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

● 貯湯タンクユニット 取付関係寸法図

配線・配管立上げ位置図



アンカー位置図



☆ M12アンカーボルト×3
※2階に据え付ける場合はM16 接着系アンカー使用のこと

貯湯タンクユニット外形

独立基礎の場合のアンカー位置図 (参考)

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		4/12
版 数	第 1 版		
	承 認	審 査	作 成
	坂井	渡部	松本
年 月 日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2010年 6月25日
		縮 尺	1:10
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

● リモコン外形寸法図

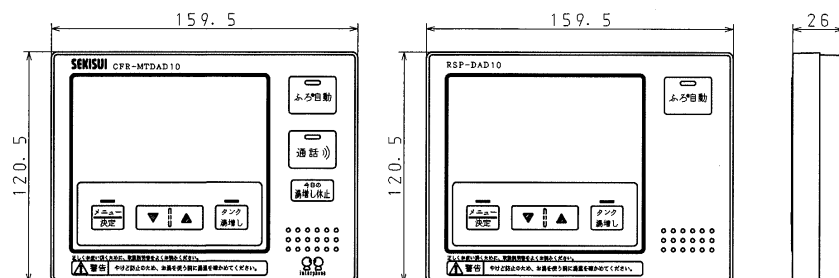
色相	ホワイト		
リモコンセット型式	インターホンリモコン		
	CFR-TDAD10(S)-W		
リモコン名称	台所リモコン	浴室リモコン	増設リモコン
型式名	CFR-MTDAD10-W	CFR-BTDAD10-W	RSP-DAD10-W

● 台所リモコン

型式: CFR-MTDAD10-W (ホワイト)

● 増設リモコン (別売品)

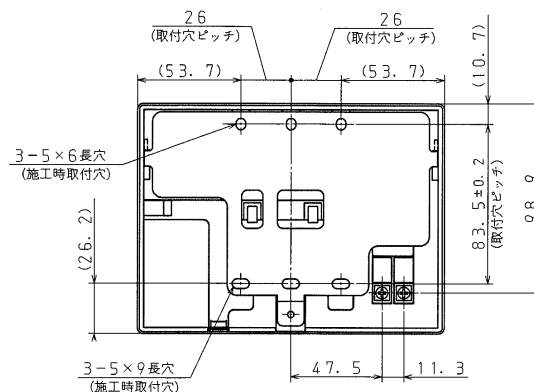
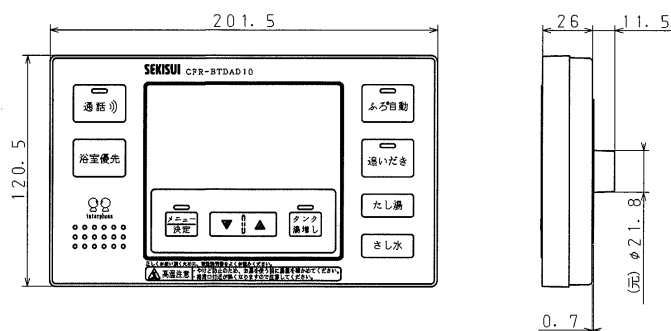
型式: RSP-DAD10-W (ホワイト)



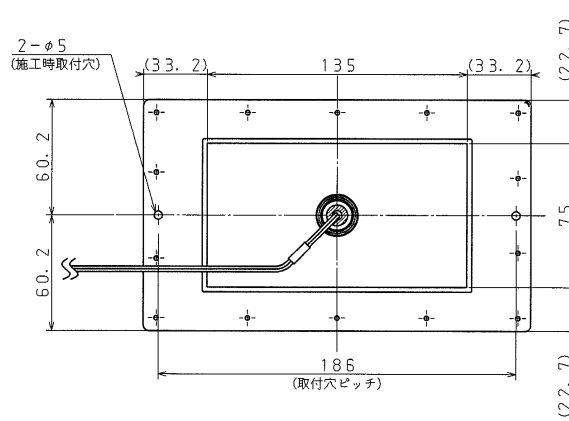
※増設リモコン
・RSP-DAD10-W
は、インターホン機能なし。

● 浴室リモコン

型式: CFR-BTDAD10-W (ホワイト)

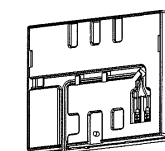
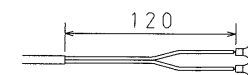


リモコン取付台寸法図 (裏面)

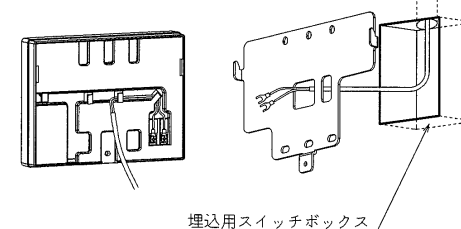
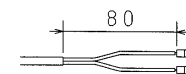


リモコンコード被覆のむく長さ

1. 壁面に取り付ける場合 (露出配線)



2. スイッチボックスに取り付ける場合 (埋め込み配線)



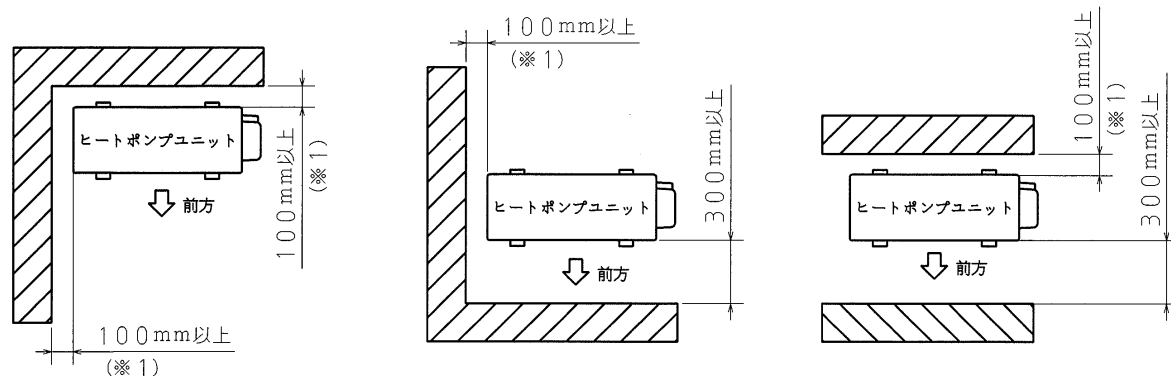
埋込用スイッチボックス

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46MJ3			5/12
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年 月 日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2010年 6月25日	
		縮 尺	1:5	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

●ヒートポンプユニット、貯湯タンクユニットの据付制約

ヒートポンプユニット単体の据付制約

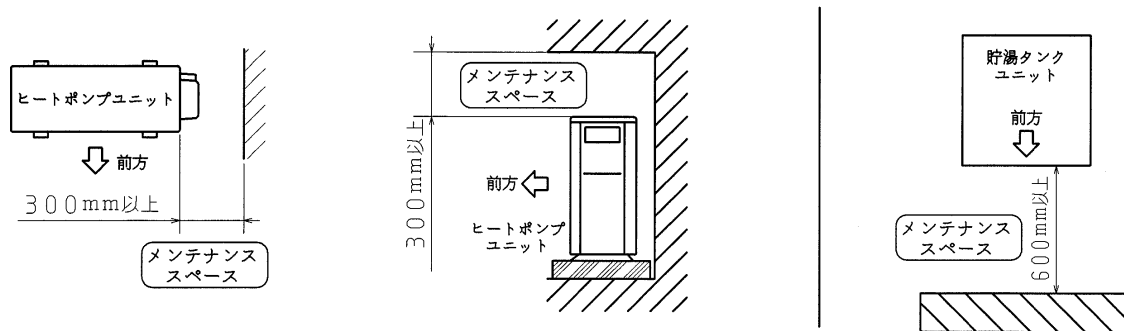
- ＜床置据付の制約＞ ●ヒートポンプユニットの周囲3方向以上に壁などの障害物がある場合は、設置不可です。
●ヒートポンプユニットの上方向は風の流れを妨げないようにしてください。



※1 防雪カバーを取り付ける場合は110mm以上必要です。
また、運転音低減のため110mm以上確保することをおすすめします。

メンテナンススペースに関わる据付制約

- ヒートポンプユニットの右側と上側には300mm以上、貯湯タンクユニットの前方には600mm以上のメンテナンススペースを確保してください。



警告

- 火災予防条例、電気設備に関する技術基準を守る
資格・指定のない方が工事をする、法令違反になる場合があります。
- ヒートポンプユニットは屋内に設置しない
万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至る恐れがあります。
- 可燃性ガスや引火物の近くに設置しない
発火、火災になる恐れがあります。

注意

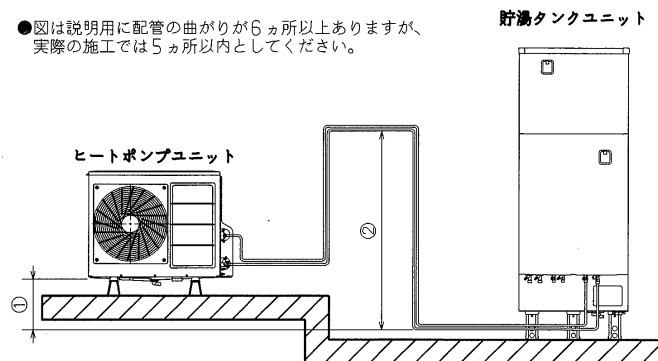
- 塩害の恐れのある海岸付近や腐食性ガス発生のある温泉地等には設置しない
機器故障の原因になります。
- 冠水するところには設置しない
冠水すると漏電や感電事故の恐れがあります。
- 次世代省エネ基準によるⅠおよびⅡ地域には、機器を設置しない
機器故障の恐れがあります。（冬期の最低温度が-10℃を下回る地域では、機器の性能が十分発揮できないことがあります。）
- お客様に引き渡すまでの間は電源を入れたままにしておく
電源を入れたままにできない場合、冬期など凍結の恐れがあるときは、貯湯タンクユニットおよびヒートポンプユニットの排水を行ってください。（貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットの水抜き栓からの水抜きも確実に行ってください。）
- 必ず水平にして据え付けてください
傾いているとヒートポンプユニット底面から結露水があふれ出ることがあります。

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		6/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	坂井	渡部	松本
年 月 日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2010年 6月25日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

●配管に関わる据付制約

ヒートポンプ配管に関わる据付制約

●図は説明用に配管の曲がり数が6ヵ所以上ありますが、実際の施工では5ヵ所以内としてください。



配管サイズ	銅管：φ12.7 耐熱性樹脂管：10A（弊社推奨部材）
配管全長	片道15m以内
曲がり箇所	片道5ヵ所以内
配管高さ ①	ヒートポンプユニット底面より±3m以内
鳥居落差 ②	3m以内（1ヵ所のみ）
保温材厚み	10mm以上

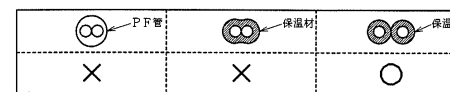
- 給水圧力は200kPa以上で使用してください。
- 最大配管長は15m（保温材t10）となります。
配管延長が長くなると自然放熱により沸き上がり温度が下がります。
（15m以上となる場合は、お問合せください。）

※耐熱性樹脂管を使用する場合、弊社推奨部材をご使用ください。

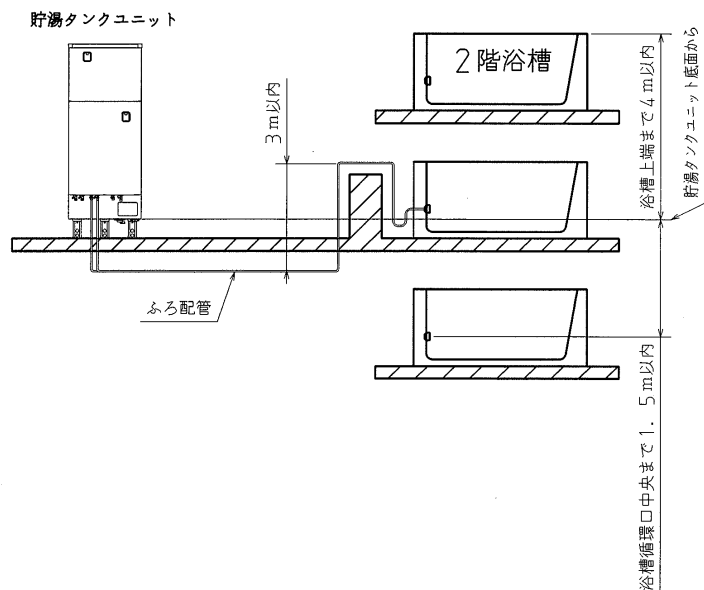
●ヒートポンプユニットと貯湯タンクユニットの接続口AとA、BとBを接続してください。

●配管は必ず指定サイズを使用してください。指定外サイズを使用すると沸上げ性能低下や電気代増の原因になります。

●ペアチューブは使用不可です。配管どうしで熱交換され、ヒートポンプの性能が発揮できません。A側・B側それぞれ独立した配管とし、放熱を防ぐ保温材を巻いてください。（保温材厚み：10mm以上）



ふろ配管・給水配管・給湯配管に関わる据付制約



【ふろ配管】

配管サイズ	銅管：15A（1/2B）※1 耐熱性樹脂管：13A ※2
配管全長	片道15m以内
曲がり箇所	片道10ヵ所以内
鳥居落差	3m以内（浴槽が2階以上の場合は鳥居は不可）（1ヵ所のみ）
配管高さ	階下と3階以上は不可 （貯湯タンクユニット底面から ・浴槽上端まで上方4m以内 ・浴槽循環口中央まで下方1.5m以内）
保温材厚み	10mm以上

- 給水圧力は200kPa以上で使用してください。
- ふろ沸はり量は、最大400Lです。
- 必ず保温材を付けて行き戻り独立した配管を使用してください。
※1 銅管φ12.7を使用する場合は、片道6m以内、5曲がりまでとしてください。
※2 耐熱性樹脂管10Aを使用する場合は、片道6mまでとしてください。

【給水配管・給湯配管】

配管サイズ	銅管：20A（3/4B） 耐熱性樹脂管：16A
保温材厚み	10mm以上

- 給水圧力は200kPa以上で使用してください。

警告

●火災予防条例、電気設備に関する技術基準を守る

資格・指定のない方が工事をする、法令違反になる場合があります。

●可燃性ガスや引火物の近くに設置しない

発火、火災になる恐れがあります。

注意

●耐熱性樹脂管および保温材は耐候性がありませんので、配管が屋外で露出する場合は必ず、耐候性テープを正しく巻いてください。

お願い

●エアかみ込みや、放熱ロスを防ぐため、極力フレキシ管の使用をさせていただきます。ただし、配管接続部の位置ずれがある場合にのみ使用可能です。（片道30cmまで）

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		7/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	坂井	渡部	松本
年 月 日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作成	2010年 6月25日
		縮 尺	Free
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

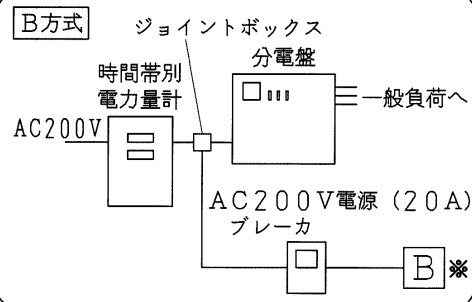
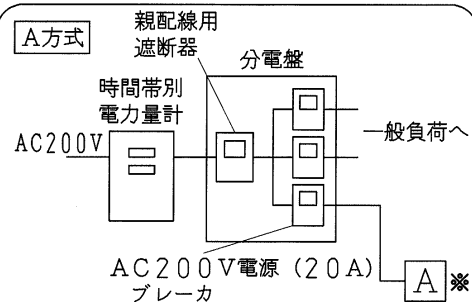
● 電気工事 <配線例>

200V電源線・ヒートポンプ電源線

リモコン線

アース線

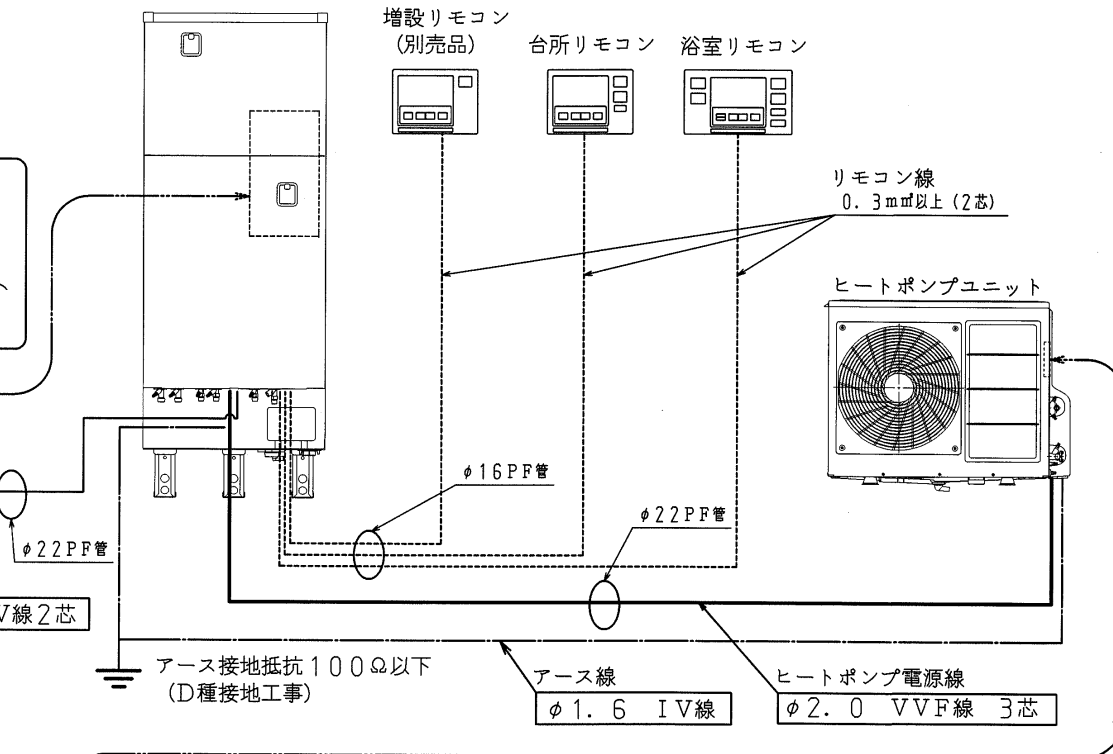
貯湯タンクユニット



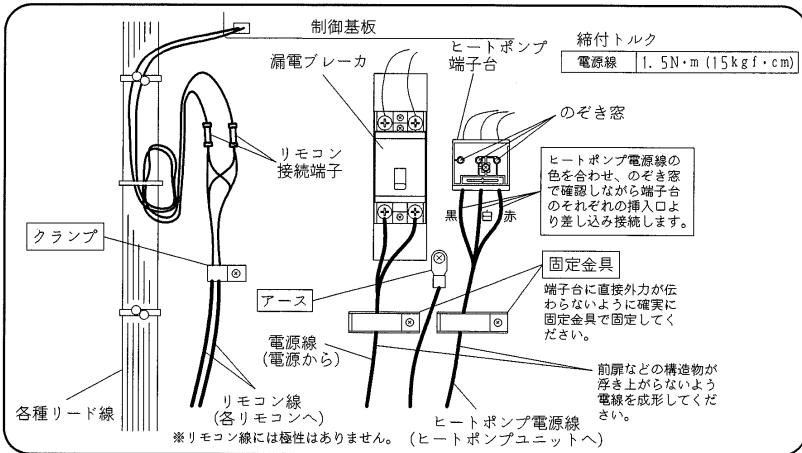
※引込み配線方式には、A方式とB方式があります。適合する配線方式は、地域の電力会社へ確認してください。
(適合する配線方式は、電力会社、機器により異なる場合があります。)

※
AまたはB ⇒

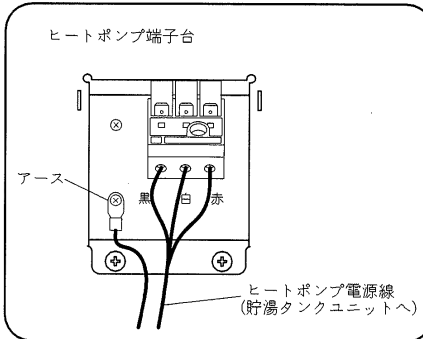
200V電源線
3.5mm²(φ2.0)VV線2芯



制御ユニット
「200V電源線、ヒートポンプ電源線、リモコン線、アース」配線図



ヒートポンプユニット
「ヒートポンプ電源線、アース」配線図

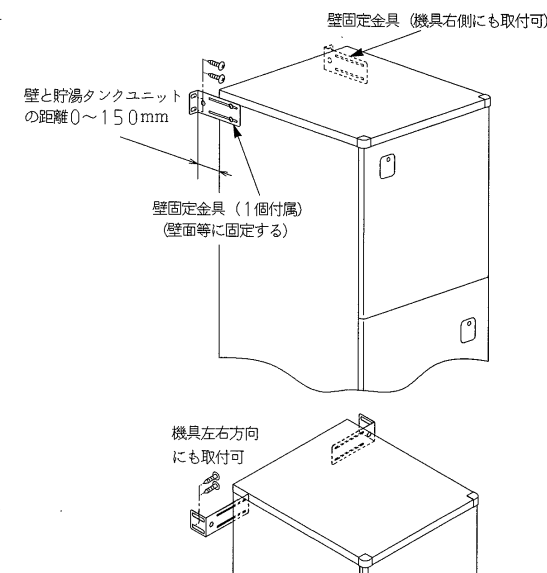
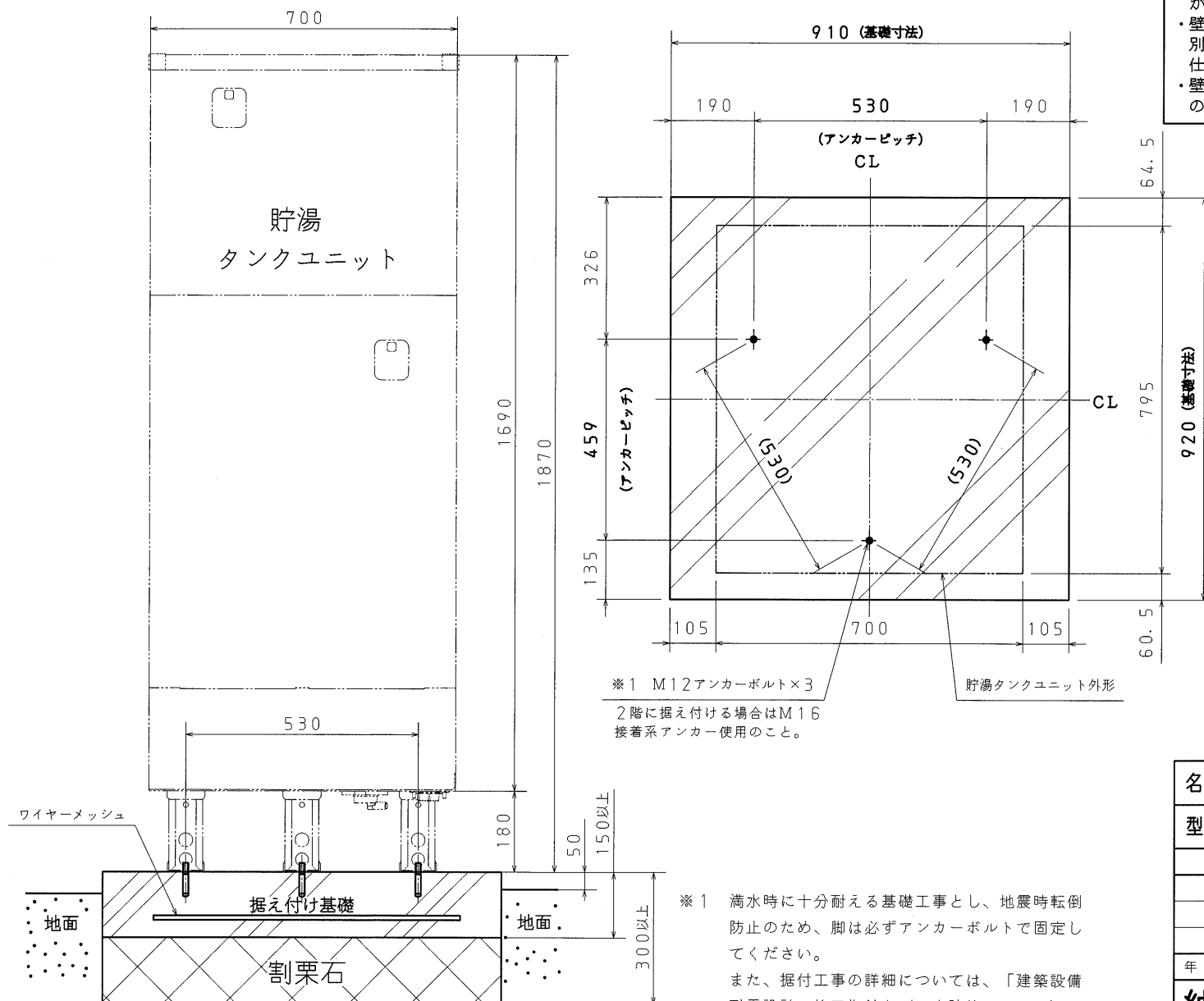


名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		8/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	松本	渡部	松本
年 月 日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2010年 6月25日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7			

● 標準施工例① <独立基礎の場合> : 1階土間への設置の場合

注意

- ・付属の壁固定金具で十分強度のある壁面等に固定してください。
(壁固定金具は貯湯タンクユニットの下図の位置に取り付けることができます。)
- ・壁固定金具を2ヵ所固定する場合は、付属の壁固定金具のほかに別売品の壁固定金具 (CTU-K5-C) を使用してください。
仕様は、付属の壁固定金具と同じです。
- ・壁固定金具は納入時、曲がり本体側内側に向いていますが、使用の際には曲がりを外側にしてから壁面等に固定してください。

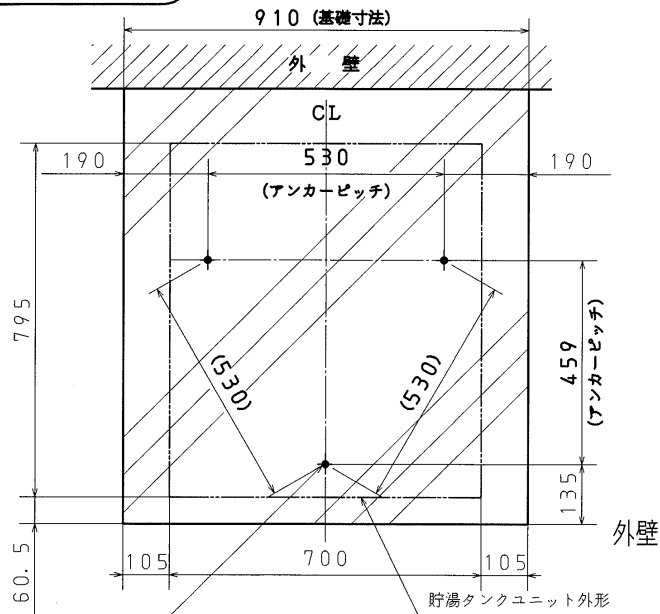


- ※1 満水時に十分耐える基礎工事とし、地震時転倒防止のため、脚は必ずアンカーボルトで固定してください。
- また、据付工事の詳細については、「建築設備耐震設計・施工指針」(日本建築センター)に従い確実に行ってください。

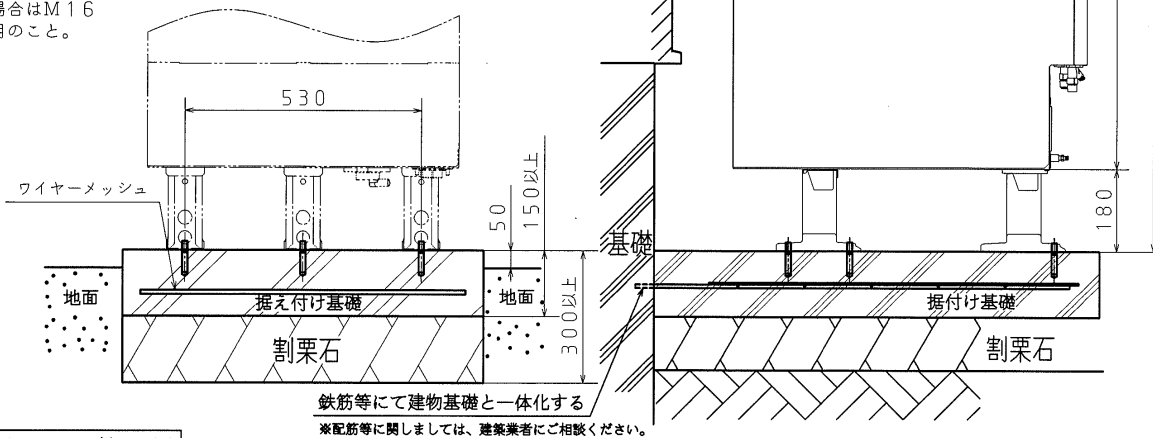
名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		9/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	塚	渡	松
年 月 日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2010年 6月25日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ 〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7			

●標準施工例②

＜建物基礎と連結した場合＞

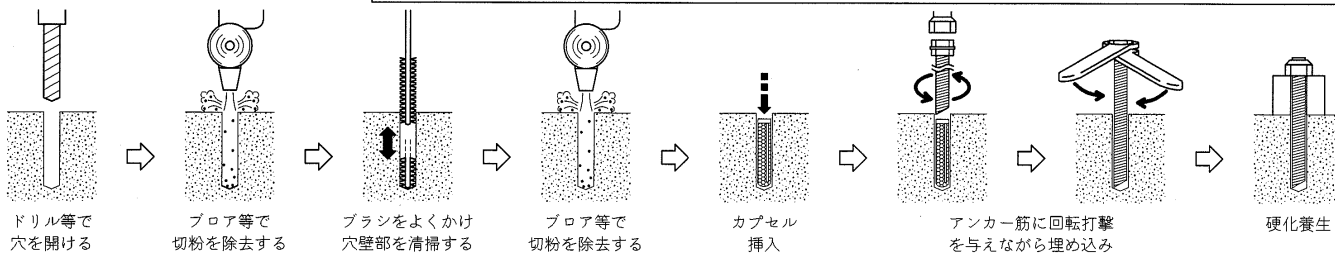


※1 M12アンカーボルト×3
2階に据え付ける場合はM16
接着系アンカー使用のこと。



※配筋等に関しましては、建築業者にご相談ください。

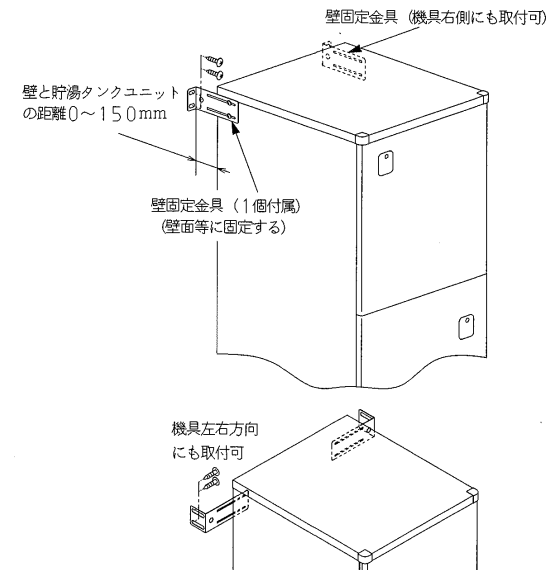
接着系アンカーボルトの施工例



注意

單位 ; mm

- ・付属の壁固定金具で十分強度のある壁面等に固定してください。
(壁固定金具は貯湯タンクユニットの下図の位置に取り付けることができます。)
- ・壁固定金具を2ヵ所固定する場合は、付属の壁固定金具のほかに別売品の壁固定金具(CTU-K5-C)を使用してください。
仕様は、付属の壁固定金具と同じです。
- ・壁固定金具は納入時、曲りが本体内側に向いていますが、使用の際には曲りを外側にしてから壁面等に固定してください。



- ※1 満水時に十分耐える基礎工事とし、地震時転倒防止のため、脚は必ずアンカーボルトで固定してください。
- また、据付工事の詳細については、「建築設備耐震設計・施工指針」（日本建築センター）に従い確実に行ってください。

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		10/12
版 数	第 1 版		
	承 認	審 査	作 成
			
年 月 日	改 訂 履 歴		
納入仕様図面		作 成	2010年 6月25日
		縮 尺	F r e e
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

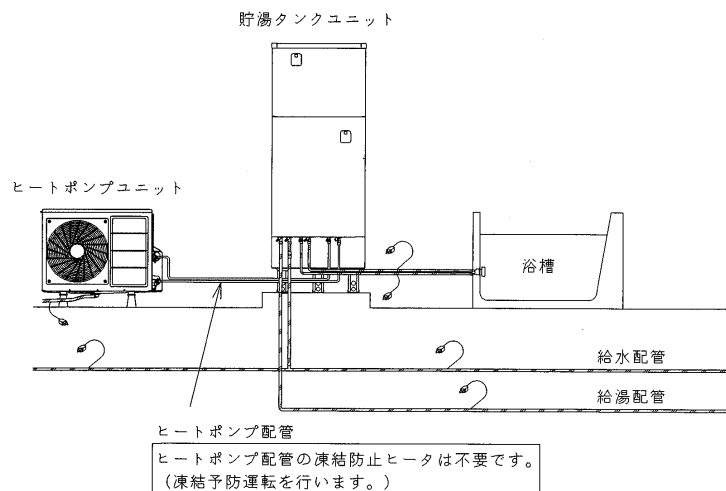
●凍結防止ヒータ施工例

- 凍結防止ヒータは凍結の恐れがある配管、止水栓および配管接続口等すべてに施工してください。(ただし、ヒートポンプ配管は除く。)
- 凍結防止ヒータは配管に直接取り付け、その上に保温材を巻きます。

推奨品	凍結防止ヒータ:
	東京特殊電線・・・NFオートヒータ(自己温度制御型)

※一般市販のサーモスタットタイプは温度誤検知の恐れがあります。

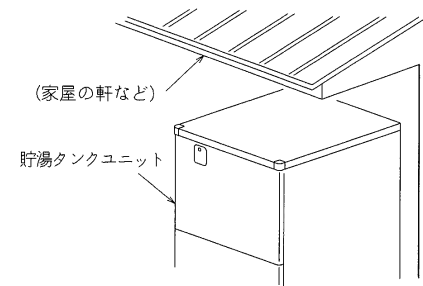
- ふろ配管は、循環ポンプによる凍結予防運転を行います。配管ヒータも取り付けください。
- 凍結防止ヒータ用のコンセントを適切な位置に設けます。



●積雪地域に据え付ける場合

1. 貯湯タンクユニットの場合

- 積雪地域では、貯湯タンクユニットに小屋がけをして、降雪および屋根からの落雪を防いでください。

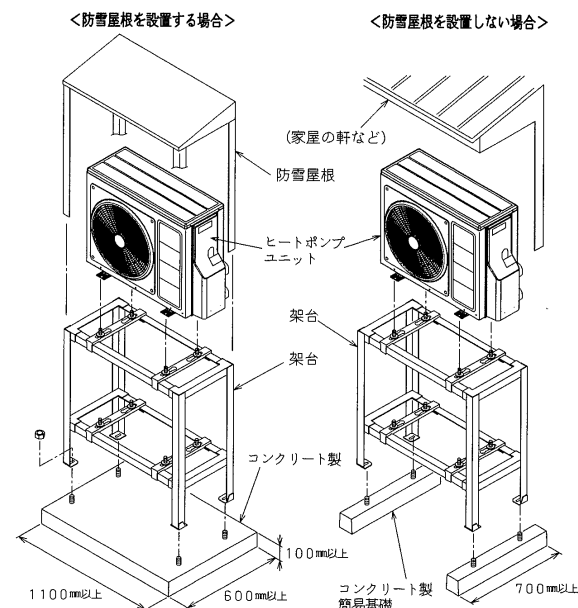


2. ヒートポンプユニットの場合

- 積雪地域では、落雪から機器を保護するため防雪屋根を設置するか、軒下などに据え付けてください。また、降雪や除雪により雪が空気吸込口や吹出口をふさいだり、入らないよう架台の上に据え付けるなど防雪対策を実施してください。

推奨品	架台:
	日晴金属(株)製キャッチャー C-WG-L, C-WZG-L 相当品
推奨品	防雪屋根+架台:
	日晴金属(株)製キャッチャー C-RZG-L+C-WZG-L 相当品

- 架台はコンクリート製簡易基礎の上に据え付けてください。防雪屋根を使用する場合は、コンクリート基礎工事をし架台をアンカーボルト(M12)で固定してください。
- ヒートポンプユニットに防雪カバー(別売品:CHP-BC3-C)を取り付けてください。



名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		11/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	採算	渡部	松本
年 月 日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2010年 6月25日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	

● 標準配管概要図

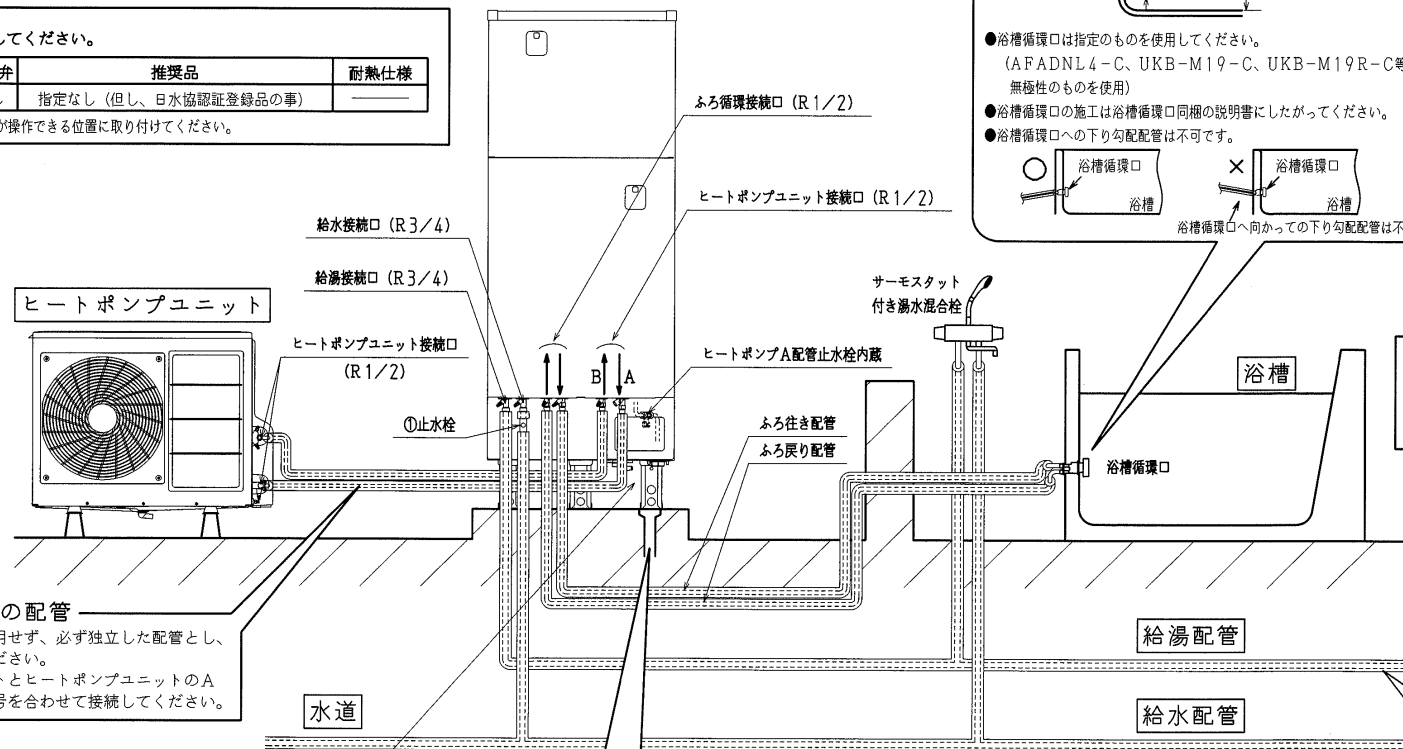
専用止水栓

- 下記回路に止水栓を使用してください。

	使用回路	逆止弁	推奨品	耐熱仕様
①	給水配管	無し	指定なし（但し、日水協認証登録品の事）	—

- 給水配管用の止水栓①はお客様が操作できる位置に取り付けてください。

貯湯タンクユニット

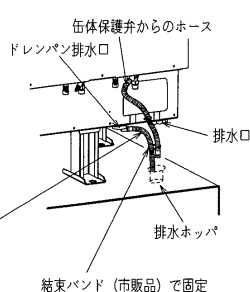


ヒートポンプの配管

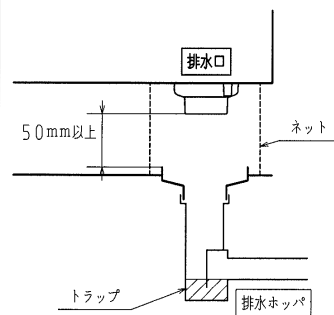
- ペアチューブは使用せず、必ず独立した配管とし、保温材を巻いてください。
- 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットのA-A、B-Bの記号を合わせて接続してください。

ホースの取りまわし

- 缶体保護弁からのホースを排水ホップへ導く。
- 市販のドレンホース（φ16）をドレンパン排水口へ差し込み、排水ホップへ導く。
- 貯湯タンクユニットを屋内設置する場合は必ずドレンホースを取り付けてください。
- 市販のドレンホース（φ16）をドレンパン排水口に取り付ける。



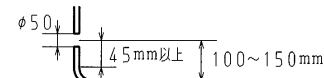
排水口付近拡大図



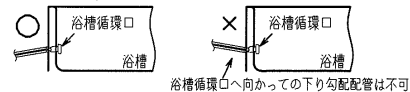
- 沸上げ中に貯湯タンクユニット内のお湯が膨張し、その膨張分が排水口より出ますので、必ず排水工事を行ってください。
- 口径φ80以上の排水ホップや排水トラップおよびφ50以上の排水管を使用してください。（90℃以上の耐熱性・耐食性を有するもの）
- 排水ホップと排水口の中心位置を確実に合わせてください。
- 排水管には害虫侵入や臭いもれ防止となるような機構を設けるか、排水トラップを設けてください。封水構造になっていないと、臭気や腐食性ガスが上がり、本体・配管が腐食、損傷します。
- 排水ホップを設けたときは、点検可能なトラップを設けてください。
- 排水ホップには害虫侵入や臭いもれ防止となるような機構を設けるか、排水トラップを設けてください。封水構造になっていないと、臭気や腐食性ガスが上がり、本体・配管が腐食、損傷します。
- 排水ホップにゴミが入らないように、また、排水口からのお湯に手を触れないように、排水口と排水ホップとの隙間を耐熱を有するネット等でおおってください。
- 排水口と排水ホップの空間は50mm以上確保してください。排水ホップの中に排水口が入っていると、貯湯タンクユニットの負圧時、汚水が逆流して貯湯タンクユニットに流入する恐れがあります。

浴槽の穴あけ工事

- 浴槽の穴は、底面から100～150mmの位置にあけてください。
- 穴径のセンチは浴槽底面の曲がり終了位置から45mm以上確保してください。

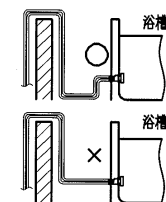


- 浴槽循環口は指定のものを使用してください。（AFADNL4-C、UKB-M19-C、UKB-M19R-C等：無極性のものを使用）
- 浴槽循環口の施工は浴槽循環口同梱の説明書にしたがってください。
- 浴槽循環口への下り勾配配管は不可です。



鳥居配管の場合の施工方法

- ふろ配管を浴槽循環口より低く配管してください。



フレキシ管の使用について

- エアかみ込みや、放熱ロスを防ぐため、極力フレキシ管の使用をさけてください。ただし、配管接続部の位置ずれがある場合には使用してください。（片道30cmまで）

お願い

- 耐熱性樹脂管および保温材は耐熱性がありませんので、配管が屋外で露出する場合は、必ず耐候性テープを正しく巻いてください。

保温材

- 給水・給湯配管、ヒートポンプ配管およびふろ配管は、厚み10mm以上の耐熱保温材を使用してください。
- 埋設配管の場合、給水・給湯配管については凍結防止のため、凍結深度まで保温工事をしてください。

名 称	セキスイ自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46MJ3		12/12
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
	坂井	渡部	松本
年 月 日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2010年 6月25日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ			
〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7			